

外来魚の駆除を実施しました！

10月～11月 北股川流域

本町で昭和56年に初めて生息が確認された外来種「ブラウントラウト」はヨーロッパから西アジア原産のサケ科魚類で、主に三滝ダム上流付近に生息し、イフナ・ヤマメ等の在来種の生息を脅かしています。

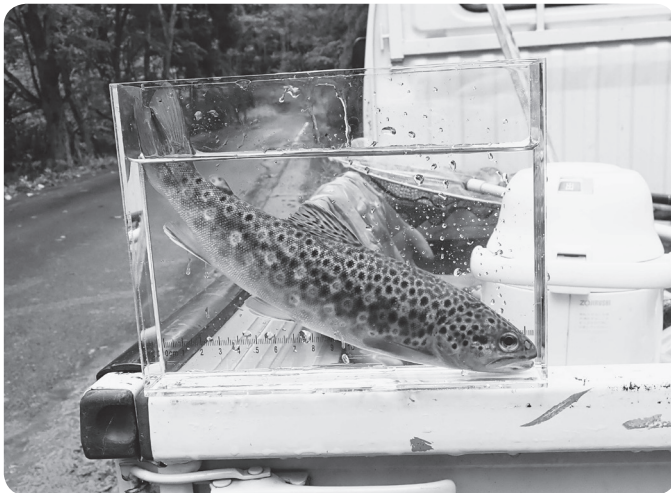
千代川漁業協同組合智頭支部は、本町の生物環境保全を目的とし毎年10月～11月の期間に電気シヨッカーによる駆除を実施しています。今年の駆除には智頭農林高等学校の生徒3人が参加し、駆除を行いながら、本町の生物環境を学びました。

駆除は合計5日間行われ、合計141匹を駆除し、中には体長35cmを超える大きいブラウントラウトの捕獲もできました。

参加した生徒は「こんな魚がいるなんて知らなかった。捕獲して食べて、数を減らしていければいいと思う」と話し、駆除したブラウントラウトを家に持ち帰り食べたとのことでした。



駆除の様子



捕獲されたブラウントラウト

石谷家住宅、秋の風物詩

11月 石谷家住宅

毎年恒例の石谷家住宅秋の庭園特別公開が11月、開催されました。紅葉で色づいた庭園を一目見ようと訪れた人びとは、庭園を管理している庭師から話を聞いた。庭園の様子を撮影していました。

訪れた人からは、「建物も庭も立派で素晴らしいと思います」「元々古い建物が好きで、今回初めて来ました。春も庭の公開があると聞いたので、また来たいと思います」などと感想をいただきました。



庭園を散策する来館者(右)と公開された庭園(左)